

平成 30 年度事業報告書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

事業概要

平成 30 年度は、健全な納税者の団体として、青色申告納税制度の普及と納税道義の高揚に努め諸事業を積極的に推進してまいりました。

当会におきましては、一昨年度より開始されましたマイナンバー制度対応については機会あるごとに柔軟に周知活動してまいりました。結果、決算確定申告期には皆様のご理解いただきスムーズに申告ができました。組織関係におきましては、記帳義務が拡大されたことに伴い制度の周知を積極的に行いました。

指導関係におきましては、予約制度の導入が広報等で周知しました。申告期の会員サービスの向上につとめ記帳確認会、決算準備会を開催し、適正申告の推進に努めました。また、青色申告特別控除 65 万円の適用者拡大と e-Tax のより一層の普及・促進に取り組みました。

また、事業及び支出の見直しに取り組み、無駄を省いた会運営に努めてまいりました。

I 組織の充実

- 1) 理事会及び、各委員会を開催し、今後の会運営について検討しました。
- 2) 青色申告の普及と会員増強を展開しました。

II 申告納税・青色申告制度の発展啓蒙

- 1) e-Tax の普及・推進に努めました。
- 2) 青色コーナーは、従事者を増員し指導の充実を図り、青色申告普及に努めました。
- 3) 「ブルーリターンA」を利用したパソコン会計を実施し、会員の記帳精度の向上及び決算・確定申告に向けての指導を継続的に行いました。
- 4) 新規入会者に対する記帳指導を毎月実施いたしました。
- 5) 国の委託事業を受け、記帳制度の確立に努めました。
- 6) 租税教育の推進を積極的に行いました。
- 7) 会員全体へ研修会を開催いたしました。

III 広報と福利厚生

- 1) 税を考える週間の一環として各地域で開催する行事に積極的に参加し、会の知名度を上げるため青色申告制度の普及と地域住民との交流に努め

ました。

- 2) 会員間の親交・親睦を深めるため本部主催の旅行他各支部によっては研修旅行を開催しました。
- 3) 小規模企業共済をはじめ、各種共済事業、労働保険事務組合事業の普及加入促進に努め共済加入者の増強を図りました。
- 4) 確定申告時期に県民共済による共済加入キャンペーン及び会員健康診断等を実施し、会員の福利厚生に努めました。
- 5) 関係官庁、友誼団体等の開催する行事に賛同し、積極的に協力いたしました。